

接種費用
無料
(全額公費)

追加(3回目)接種に使用するワクチンについてのお知らせ

モデルナ社のワクチンも
3回目の接種に使用できるようになりました



◎接種の対象 2回目のワクチン接種を終了した18歳以上の方

◎使用するワクチン

1・2回目に接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社またはモデルナ社のワクチンを使用します。ファイザー社は1・2回目の接種量と同量ですが、モデルナ社は半量になります。

◎3回目の接種の安全性と効果

安全性

ファイザー社及びモデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目の接種後のものと比べると、どちらのワクチンにおいても、一部の症状の出現率に差があるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られました。

発現割合	ファイザー社(2回目→3回目接種後の症状)	モデルナ社(2回目→3回目接種後の症状)
50%以上	疼痛(78.3→83.0%)、疲労(59.4→63.7%)	疼痛(88.3→83.8%)、疲労(65.4→58.7%) 頭痛(58.8→55.1%)
10 - 50%	頭痛(54.0→48.4%)、筋肉痛(39.3→39.1%) 悪寒(37.8→29.1%)、関節痛(23.8→25.3%)	筋肉痛(58.1→49.1%)、関節痛(42.9→41.3%) 悪寒(44.3→35.3%)、リンパ節症(14.2→20.4%)
1 - 10%	38度以上の発熱(16.4→8.7%) 腫脹(6.8→8.0%)、発赤(5.6→5.9%) リンパ節症(※)(0.4→5.2%)	38度以上の発熱(15.5→6.6%) 腫脹・硬結(12.3→5.4%) 紅斑・発赤(8.7→4.8%)

(注) 対象 / 人数 : ファイザー2回目 16~55歳 / 2,682人、ファイザー3回目 18~55歳 / 289人、モデルナ2回目 18歳以上 / 14,691人、モデルナ3回目 18歳以上 / 167人

(注) 2回目接種と比べた3回目接種での発現割合: ■ 5ポイント以上少ないもの、■ 5ポイント以上多いもの。

(注) モデルナ社のワクチンは、1・2回目は 100 µg、3回目は 50 µg接種している。

(※) ファイザー社のワクチンのリンパ節症は、接種後1か月以内のデータを記載。

出典 : 特例承認に係る報告書より

効果

3回目の接種をしたの方がしていない人よりも、新型コロナウイルスに感染する人や重症化する人が少ないと報告されています。

◎1・2回目と異なるワクチンを用いて3回目接種した場合の安全性と効果

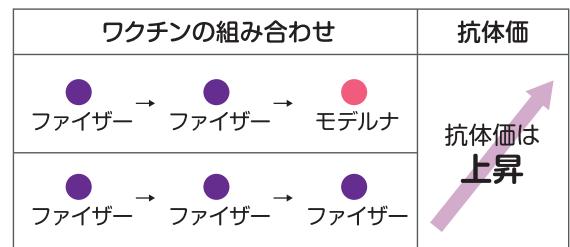
英国では、2回目接種から12週以上経過した後に、様々なワクチンを用いて3回目接種を行った場合の研究が行われ、その結果が報告されています。

安全性

3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目と同じワクチンを接種しても、異なるワクチンを接種しても安全性の面で許容されること

1・2回目接種でファイザー社ワクチンを受けた人が、3回目でファイザー社ワクチンを受けた場合と、モデルナ社ワクチン(※)を受けた場合のいずれにおいても、抗体価が十分上昇すること

(※) モデルナ社ワクチンは、3回目は 50 µg接種することになっているが、本研究では 100 µg接種した結果が報告されている。



出典 : Munro APS, et al. The Lancet. December 2021

よくあるご質問

Q. モデルナ社のワクチンは副反応が強いと聞いていますが大丈夫ですか。

A. モデルナ社のワクチンにおける3回目接種は、2回目接種後と比較して、発熱や疲労などの接種後の症状が少ないことが報告されています。

なお、3回目接種に用いる量は、1・2回目接種で用いた量の半量となります。

(注) 接種後の症状のうちリンパ節症は、2回目よりも3回目の方が多く見られます。

出典：特例承認に係る報告書より

Q. ファイザー社とモデルナ社のワクチンの効果に差はありますか。

A. 1・2回目の接種では、ファイザー社とモデルナ社のいずれも、2回目接種から約半年後も高い重症化予防効果（※）が維持されています。

ファイザー社とモデルナ社のワクチンの1・2回目接種の効果を約半年間比較した観察研究では、モデルナ社のワクチンの方が、感染予防、発症予防、重症化予防（※）の効果が有意に高かったと報告されています。

（※）重症化予防には入院予防を含む

出典：Rosenberg ES, et al. medRxiv, 2021. / Self WH, et al. MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2021. / Dickerman BA, et al. NEJM. December 1, 2021.

Q. 3回目接種はどのようにしたら受けられますか。

A. お住まいの市町村から3回目用の接種券等が送付されましたら、ワクチンを受けたい医療機関や会場をお探しのうえ、予約をお願いします。



Q. 1回目・2回目の接種をまだ受けていませんが、まだ受けられますか。

A. 受けられます。公費で受けられる期間は、現在のところ令和4年9月30日までです。この期間であれば、1・2回目接種も無料ですので、ご希望の方はお早めに受けてください。

◎ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です。

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご本人の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いします。受ける方の同意なく、接種が行われることはできません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

◎予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすることはできないことから、救済制度が設けられています。

申請に必要となる手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

感染予防対策
を継続して
いただくよう
お願いします。



新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

